



市川市立第七中学校 学校だより
No.8 令和6年12月9日
学校教育目標

「豊かな心を培い、たくましく生き抜く力を育てる」
～ 多様性を認め自他を大切にする ～



実りの秋を終えて

11月30日(土)にオープンスクールを実施しました。部活動の大会や高校説明会等と重なってしまい参加できなかった生徒や教職員もいましたが、まず午前中は授業の様子をご覧いただきました。今年度は5年ぶりに、おやじの会・PTAが主催する「おやじ餅」が復活し、生徒たちが元気にそして楽しく学校生活を送っている姿を見ていただけたことと思います。来年度に向けて学校からの発信や説明が不十分の点や、日時、日程、方法なども工夫・改善が必要であると考えています。また、11月27日(水)には1年生は鎌倉校外学習、2年生は27・28日(木)の2日間をつかい職場体験学習を実施することができました。今年の11月は比較的暖かい日が多く、好天にも恵まれ数年前のコロナ禍で実施を制限されていた学校行事が1つ1つ実施できる今の環境をありがたく感じています。

さて、9月上旬から始まった3年生との校長面接もほとんど終了しています。あまり話したことがない大人と、校長室で二人、10分程度の緊張した生徒たちの一生懸命な時間を共有できたことは、今年度4月に校長として着任した私にとっても、とても有意義な時間となりました。高校入試の面接に限らず、わずかに数分での面接のポイントは「もう一度、この生徒と会いたい・話してみたい」と思う面接の時間だったかという事です。そう考えると、自校の生徒であるというひいき目な評価になってしまいますが、どの生徒も私にはもう一度あって話してみたいと思う生徒がとても多かったです。高校入試での面接ではぜひ、今回の校長面接の成果を十分に発揮していただきたいと思います。

3年生は受験する学校もほぼ固まり、今後は受験する学校の出願・受験方法、合格後の手続きなど細かな内容を担任と十分に話し合いながら確実にすすめていきます。受験生・保護者の不安な気持ちに寄り添い進めていきますのでよろしくお願いいたします。



<オープンスクールアンケート>

- 英語・・・ほとんど英語での授業に驚きましたが、生徒は一生懸命に取り組んでいました。
キャラクターなどを使った資料で生徒の興味を引くようにされていた。
- 理科・・・実験を通して生徒の意見を引き出しており、生徒との関係性をみることができた。
- 廊下の掲示物は内容によっては氏名が表示しないなど配慮されている。
- 授業もPCのデータ表示で黒板を書く時間短縮が全体になっていて数年前とは違い驚いた。
- 授業中だが手遊びや後ろの子とふざけている子もいる。普段もこうなのか？オープンスクールだから？

部活動の活躍 (11月表彰分)

- 吹奏楽部：東関東吹奏楽コンクール A部門 金賞
日本管弦楽合奏コンテスト予選審査会 A部門 最優秀賞
日本管弦楽合奏コンテスト全国大会 A部門 最優秀賞
千葉県西部地区アンサンブルコンテスト 金管八重奏 地区代表金賞
木管八重奏 地区代表金賞 打楽器五重奏 金賞
- 柔道：市川浦安地区新人戦 男子団体 準優勝
男子個人 81kg級 優勝 50kg級 準優勝 55kg級 準優勝
60kg級 準優勝 73kg級 第3位
市川市民大会 無段の部 優勝 準優勝 第3位 中学1年の部 第3位
- ソフトボール部：市川浦安地区新人戦 第3位
- 女子バレーボール部：市川浦安地区新人戦 準優勝
- 男子テニス部：市川浦安地区新人戦 団体 第3位 個人 第5位
市川市民大会 団体 第3位 個人 第3位
- 女子テニス部：AOIカップ 団体 準優勝
- 水泳：千葉県中学校新人戦 女子平泳ぎ 第8位



ボランティア活動のすすめ

地域の教育力が高い七中ではボランティア活動を推奨しています。これまで多くの生徒が、地域の行事や小学校や保育園、幼稚園などの施設に出向いています。

ボランティアとは、『自主的に行われる、無償の奉仕活動』のことを言います。無償とは言いますが、ボランティア活動をした人が得るものは、今後の生活の糧になることがたくさんあります。

ボランティア活動で体験したことは、いろいろな場面でいかされることが多いです。

きっかけはどんなことでもいいので、まずは一歩踏み出してみましよう。



小学校でイベントのお手伝い



文責 校長

※学校ホームページにはタイムリーな学校の様子等がアップされています。

緊急時の連絡をお伝えすることもあります。HPの登録をお願いします。⇒

